



CELICA

COUPE & LB 4CYLINDERS

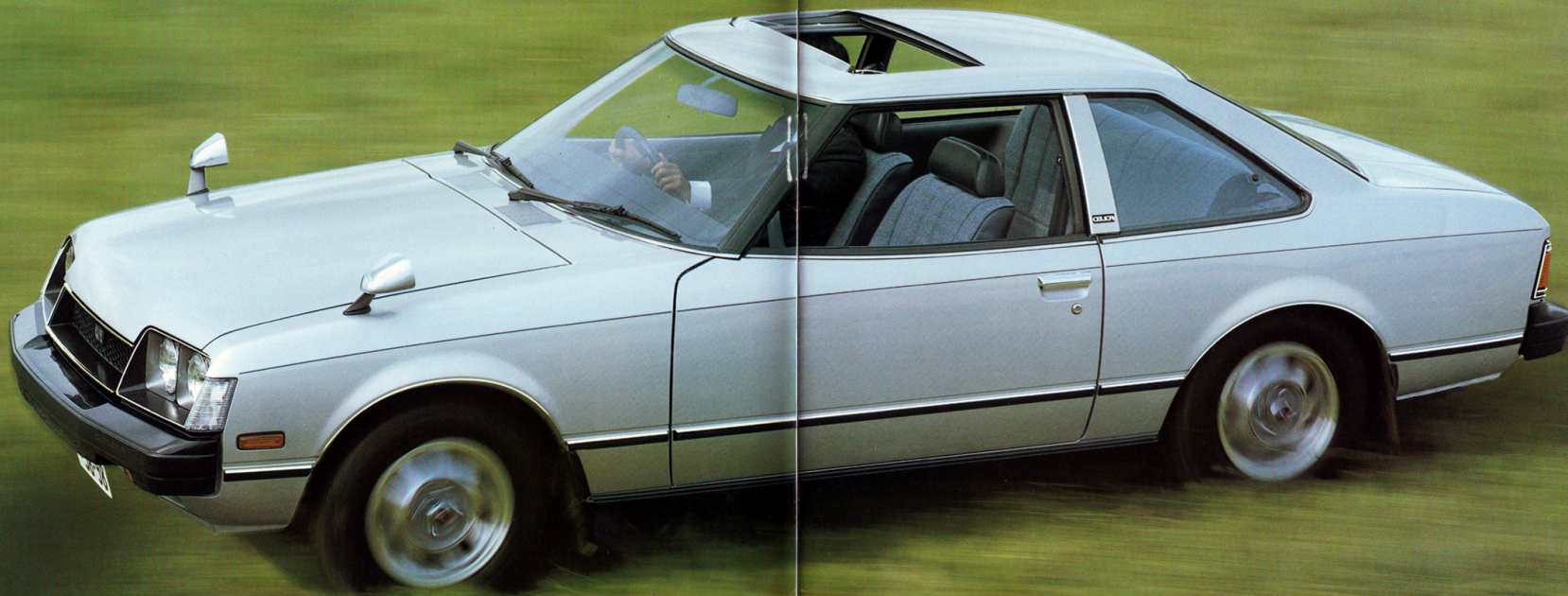
2000DOHC-EFI

1800-EFI

1600DOHC-EFI

1600-1800-2000





セリカよ、時代は一步おまえに近づいた。1980年代のスペシャルティ・カーとは、レベルでとらえることをやめ、人間の道具としての原点からもう一度考えなおすことから、ただ走るだけのメカニズム、スタイリングの美しさだけを求めてつくられたのでは、ユーティリティ性を確保するための結果として、必然的に生まれてきたフォルムなと融合する走り、自然と融合する走りを実現します。スポーティドライブの原点であるセリカのシンボル、“サンルーフ”誕生の背景もここにあります。人間と車の未来に確かな

セリカはみずからこう問いかけます。車を、性能や機能、ファッションという個々のレベルでとらえることをやめ、人間の道具としての原点からもう一度考えなおすことから、ただ走るだけのメカニズム、スタイリングの美しさだけを求めてつくられたのでは、ユーティリティ性を確保するための結果として、必然的に生まれてきたフォルムなと融合する走り、自然と融合する走りを実現します。スポーティドライブの原点であるセリカのシンボル、“サンルーフ”誕生の背景もここにあります。人間と車の未来に確かな



PHOTO: COUPE 1600ST 衝撃吸収ウレタンバンパーはオプション

セリカよ、逢うたびにおまえは魅力をましていきようぞ。

ST 1600-1800

自分の生き方にフィットした車を選ぶことは素晴らしい。その車によって人生の質まで高められたらもっと素晴らしい。精悍なハニカムマスクに秘めたパワーと味のあるドライブフィーリングが、おとなのスポーツ心とは何かを教えてくれる。



PHOTO: LB 1800ST 衝撃吸収ウレタンバンパーはオプション



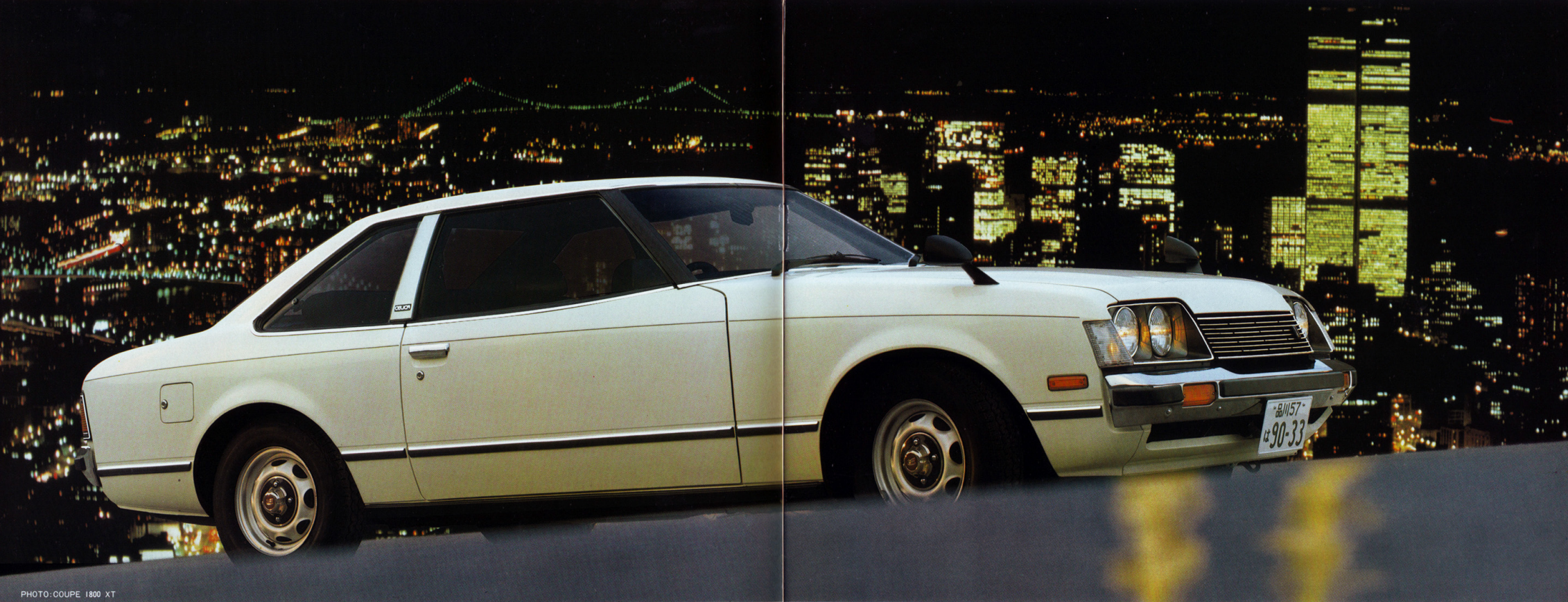
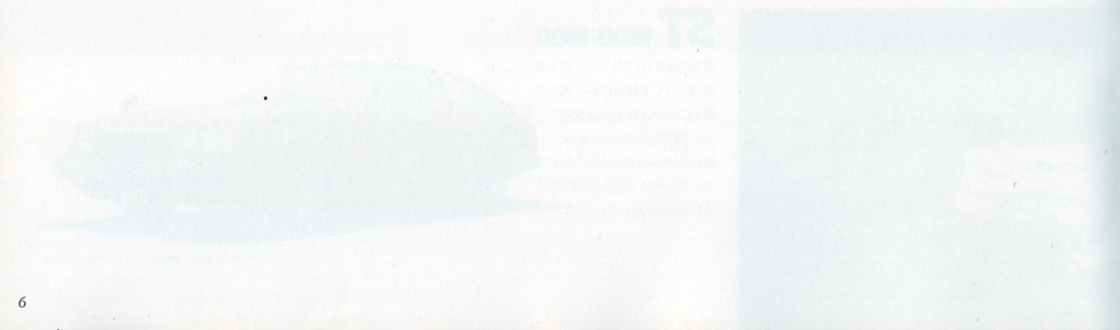


PHOTO: COUPE 1800 XT

セリカよ、あの視線もまたおまえに向けられている。



XT 1600-1800-2000

ただ速く走ることに疲れたのなら、ただ美しいだけのものに退屈したのなら、このセリカに逢いに来るといい。ここには、持って生まれた都会のエレガンスがある。持てるパワーを決して誇示することのない、新しい時代のセンスがある。



PHOTO: LB 1800 XT



PHOTO: LB 1800ST-EFI 衝撃吸収ウレタンバンパーはオプション

セリカよ、おまえの激しい息づかいさえ私には快いサウンド。

ST-EFI
新登場 1800-EFI

かつてこれほどまでに、車と一体となった走りがあつただろうか。これほどまでに、自然と融合した走りがあつただろうか。EFIを得たパワーユニット、スタビライザーで固められた足、シャープなステアリング感覚……すべてが1980年代の走行フィーリングを予見している。



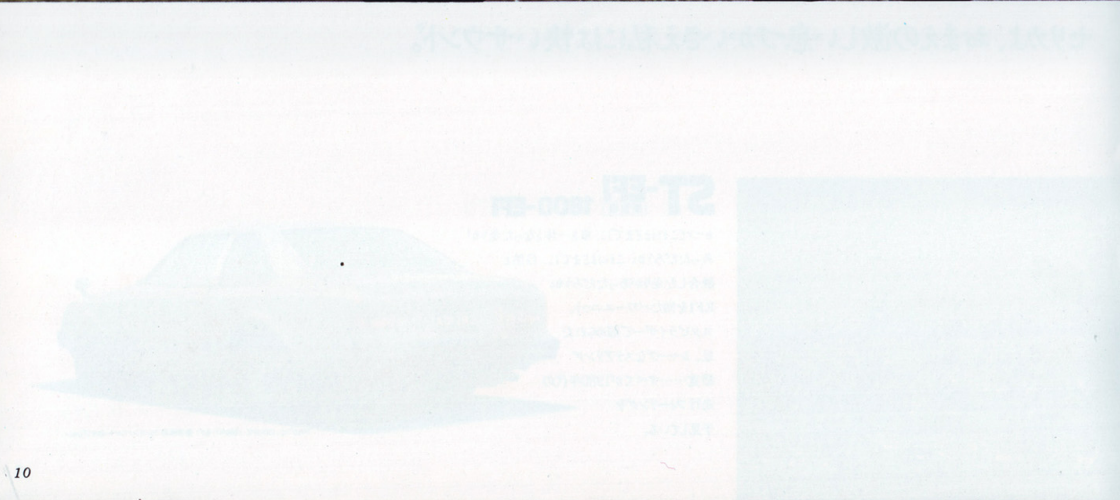
PHOTO: COUPE 1800ST-EFI 衝撃吸収ウレタンバンパーはオプション





PHOTO:LB 1600 GT-RALLY(リヤウィンドウワイパーはオプション)

セリカよ、おまえとの対話に私はまた熱くなる。



GT-RALLY
新登場 1600・2000 DOHC-EFI

ハイウェイで、この車にパッシングのサインを送ってよこす不心得者がいても、黙って道を譲ろう。きっと、世界のレース界を震撼させた栄光のDOHCエンジン、EFIを得たそのツインカム・サウンドに気がつかないのだから。



PHOTO:DOUPE 1600 GT-RALLY



コミュニケーションできるコックピット。これがテーマ。車とのコミュニケーションはもちろん、外界とのコミュニケーションを大切に考えています。心の解放感につながるからです。計器盤は低く、広く、圧迫感のないデザイン。ボンネットライン延長線上に位置してドライバーに心理的ゆがりを感じさせません。無反射ガラスを使用したメーターレイアウトされています。メカニカルなアルミ調の計器盤(CT)、ノブの操作ひとつ

最適な角度が選べるチルトステアリング(CT、SE、XT)、左手が自然にあり位置にセットされたシフトノブ...すべてドライバーの手の動き、目の動き、心の動きにまでレスポンスするように配慮されています。そして上を見上げればサンルーフ(ET、ETを無(全)に)。日本初の本格的なスチール・スライディングルーフを、ノブを軽くまわして開けば、まさに「セリカが空を持った」感覚。メカニズムと外界とドライバーとの一体感もまた、セリカの重要な設計理念です。

セリカよ、今日もあの素晴らしい開放感に逢わせてくれ。





セリカのシートに身をうずめるとき、今までに経験したことがないまったく新しい車空間を感じてしよう。それは、日本で初めての三次曲面サイドガラスが可能な、ショルダースペースのゆとり。ポダート全体に占めるガラス面積の圧倒的な広さと、余裕あるヘッドクリアランスが生み出す、心理的な開放感。それらすべてが一体となって、圧迫感のない明るく自由な室内空間を実現します。さらに、吟味されたシート素材、ウォール・ツー・ウォール

の高級カーペット(壁紙)、配慮されたカラーコーディネーション、時計の音まで消した静かさの追求...など、スペシャルティ・カーの名にふさわしい充実の室内です。また、LBのユーティリティ・スペース。リヤシートに分割式を採用していますから、使用目的に応じて、片方あるいは両方倒せるので、スペースを自由に創造することができます。車の機能をひとまわりもふたまわりも大きくしてしまいます。乗る人のイメージをくすぐるスペースです。

セリカよ、今日という日をなんて大きくしてくれるんだ。



PHOTO:LB 1800STのラゲッジスペース



PHOTO:LB 1800 STの室内

セリカのエンジン群。世界のレースで磨きあげ、エレクトロニクス技術の最先端を結晶させている。

NEW 18R-GEU

EFIを搭載した世界的傑作2000DOHC-EFI。
1,968cc DOHC-EFI
最高出力135ps/5,800r.p.m.
最大トルク17.5kg-m/4,800r.p.m.
(EFI=電子制御式燃料噴射装置)

NEW 21R-U

高い出力と大きなトルク、余裕のニューエンジン。
1,972cc OHC
最高出力105ps/5,200r.p.m.
最大トルク16.5kg-m/3,600r.p.m.

NEW 3T-EU

エレクトロニクス技術の結晶ハイパワーエンジン。
1,770cc OHV-EFI
最高出力105ps/5,400r.p.m.
最大トルク16.5kg-m/3,600r.p.m.
(EFI=電子制御式燃料噴射装置)

13T-U

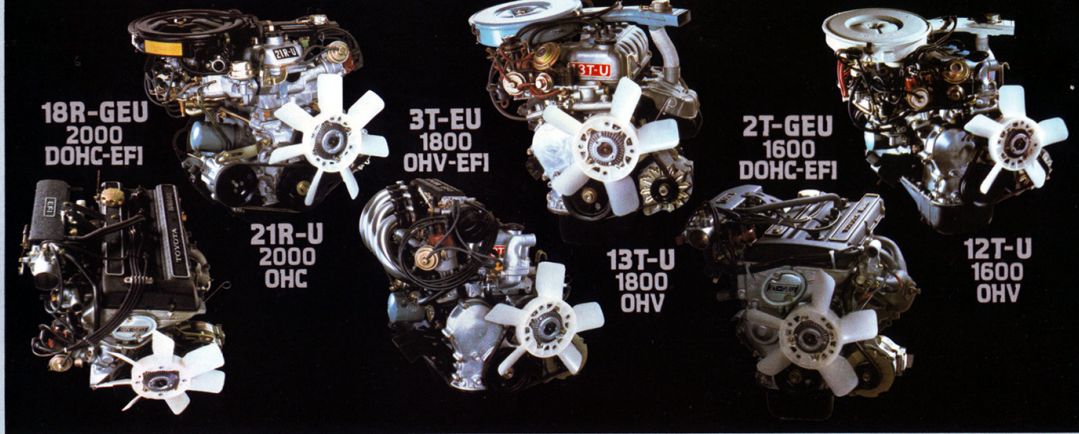
静かでパワフル、低燃費も大きな魅力。
1,770cc OHV
最高出力95ps/5,400r.p.m.
最大トルク15.0kg-m/3,400r.p.m.

セリカ伝統のハイパワーエンジンにEFIを搭載、さらにパワーアップしました。ツインカム獲得のあの快い響き、シフトするたびに圧倒的な加速感が伝わってきます。高速度でのノビの確かさ、低回転域でのネバリ強さを持ち、常に余裕のあるパワーを誇ります。O₂センサーを備えた空燃比補償装置がEFIをコントロールし理想の空燃比を維持、CO、HC、NOxを同時に浄化する三元触媒装置を効率よく動かして53年排出ガス規制に適合。

吸排気効率の高いクロスフロータイプ。多球形燃焼室と、低速から高速まで確実な点火が得られるフルランジスタ点火方式の採用によりすぐれた燃焼効率を実現しています。全回転域で高いトルクを発生する使いやすいエンジンです。53年排出ガス対策は、CO、HC、NOxを同時に浄化する三元触媒方式に、これを効率よく動かせるためO₂センサーを持つ空燃比補償装置を組み合わせたものに排気ガス再循環装置により浄化を徹底しています。

信頼性の高さを定評のある3T-Uエンジンをベースにシリンダーヘッド等に改良を加え、EFIを搭載。軽くコンパクトというメリットをそのままに、さらに豪快なシフト力を加えました。2000ccクラスの高出力を誇るとともに、1600ccクラスの軽さを備えた高性能エンジンです。53年排出ガス対策には、三元触媒方式を採用、O₂センサーを制御、CO、HC、NOxを同時に浄化しています。

吸気・排気バルブをV字型に配置した吸排気効率の高いクロスフロータイプ。効率の高いフルランジスタ点火システム、ダブルロッカーシャフト方式のバルブ閉閉機構、半球型燃焼室など、数かぞのトヨタ独自の機構をもった、コンパクトで静かなエンジンです。12T-Uと3T-UをベースにしたTGP²2次空気導入装置、排気ガス再循環装置および酸化触媒装置などを採用することにより、53年規制に適合しました。低燃費も大きな魅力。



2T-GEU

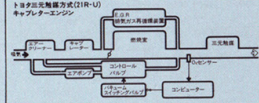
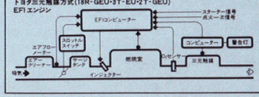
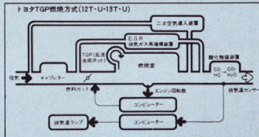
さらにバンチ力を増した実力の1600DOHC-EFI。
1,588cc DOHC-EFI
最高出力115ps/6,000r.p.m.
最大トルク15.0kg-m/4,800r.p.m.
(EFI=電子制御式燃料噴射装置)

12T-U

扱いやすいパワフル、しかも経済的。
1,588cc OHV
最高出力88ps/5,600r.p.m.
最大トルク13.3kg-m/3,400r.p.m.

すぐれた燃焼効率を誇る半球型燃焼室、吸排気効率の良いクロスフロータイプ、バルブの追従性が良いダブルカムシャフトなど、トヨタが鍛えあげた自信作、低速から高速域まで実に吹きあがりがよく、鋭いノビを見せるエンジンです。O₂センサーの出力信号によりEFIの燃料噴射量を補正する空燃比補償装置を備え、これにより三元触媒装置を効率よく動かして53年排出ガス規制に適合。同時にパワーアップと燃費向上をも実現しました。

2T-Uと12T-UをベースにTGP²2次空気導入装置、排気ガス再循環装置および酸化触媒方式を用いて53年規制に適合しました。フルランジスタ点火システムを採用することにより、特に高回転域での点火を確実にし、燃焼効率の向上、CO、HCの低減化をはかりました。さらに、旧エンジンより圧縮比を上げ、トルクの向上をはかることにより、高性能を実現、60km/h時定燃費が19.9kg/100kmという、低燃費も実現しました。(3速マニュアル)



53年排出ガス対策システム。
トヨタTGP²燃焼方式 燃焼室に設けたTGP(乱流生成ポット)の噴流火炎による急速な燃焼に連量のEGRを組み合わせたことにより、出力、燃費、ドライブシャフトを向上させながら53年排出ガス規制に適合。さらに酸化触媒装置をはじめとする各種補助装置を採用して、CO、HC、NOxをいっしょに低減するシステムです。

トヨタ三元触媒方式 排気ガス中のCO、HC、NOxの3成分を同時に浄化する三元触媒装置を基本に53年排出ガス規制に適合。三元触媒は理論空燃比付近で最も効率よく働き、エンジンにより2種類の方式を採用しています。EFI(電子制御式燃料噴射装置)エンジンは、O₂センサーを備えた空燃比補償装置のコンピューターがEFIをコントロールすることで理想的な空燃比を保つことに成功。一方、キャブレターエンジンは、O₂センサーを持つ空燃比補償装置のコンピューターが2次空気量をコントロールすることにより高浄化を実現。浄化の徹底をはかるためEGRも組み合わせています。

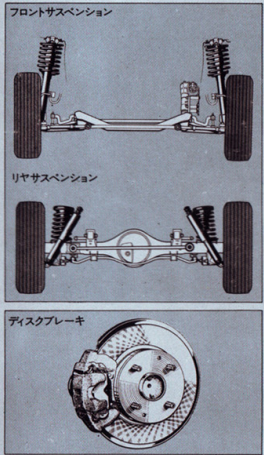
*TGP=Thurbulence Generating Pot(乱流生成ポット)
*EGR=排気ガス再循環装置

セリカのみしただけに目を奪われないで欲しい。1980年代を見つめた、確かなメカニズムに注目して欲しい。

絶妙のセッティングを見せる

その確かな足まわり。

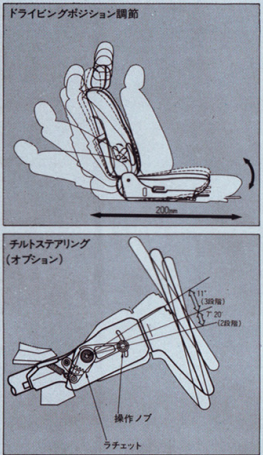
高速でコーナーを駆けぬげるセリカの姿は、ちょうどスキーの名手が見せるウェーブのように似ています。姿勢を崩すことなく実にリズムカルに、実にシャープに狙ったラインをトレースしていく。その秘密は、パワーとポデーとに見事にマッチングした足まわり。フロントサスペンションは、ストラット式コイルスプリング。この独立懸架は、シンプルかつコンパクトでありながら長いクッションストロークが得られ、路面からのショックによく対応する信頼性の高いサスペンションです。また、バネ下重量が軽いのでくれたロードホールディングが得られ、走行安定性や乗り心地の向上に貢献しています。車体のロールを防止するスタ



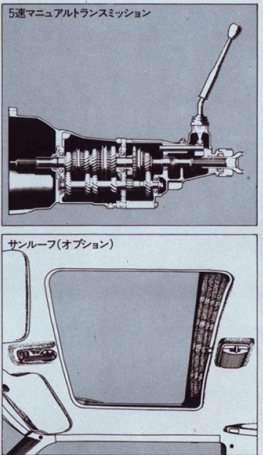
5種類の方法で

最適なドライビングポジション。

スポーティな感覚のミドル&ローのドライビングポジション。これに加えてセリカは、5種類の手法でドライビングポジションを調節できます。①ドライバーズシートは、前後200mmというスライド機構で背もたれの角度を調整。②ペダル類への足のフォーミングを計りながらシート上下アジャスター(※)で、シート前端部の高さを3段階の中から選びます。さらに、④腰の疲労を和ら



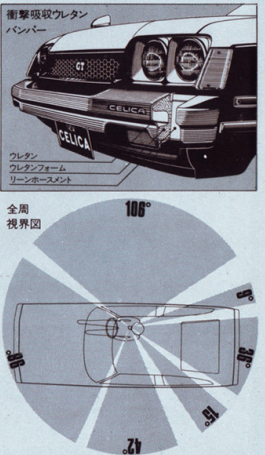
用意されています。トランスミッションは、5速マニュアル、4速マニュアル、3速オートマチックの3タイプがグレードに応じて用意されています。強力なシフトロ効果とすべた操作感覚を持つマニュアルミッションは、シフトワークの醍醐味を伝えてきます。メンテナンスフリー化した無調整式のクラッチは、踏力が軽く、ひんばんな操作でもラクです。さらに、セリカは車と一体感と同じように、外界との一体感を大切にします。LBだけでなくクーペにも新登場のサンルーフ(※)が、日本初の格格的なサンルーフ(※)です。720mm×350mmという広い開口部から日光をたっぷりと浴びてのクルージングは、まさにオープンカーのあの走行感覚そのもの。人と車と外界との一体感こそ、セリカのめざす新しい時代のスポーティドライブの原点なのです。



ントローラー操作により、自由に風向きを変えてくれます。また、室内の快適さを左右する大きなファクターに「静かさ」があります。セリカは空気抵抗を最少限にとどめ、キャブの密閉度を高め、結果、走行中の風切音が大幅に減少しています。さらに、エンジンルームや駆動関係の音が室内に伝わりないう、遮音材を三重三重に使用。水晶発振時計の採用(※)で時計音がさえずるといふ心の配慮をしています。

予防安全を基準に、安全対策の質を高めている。

セリカは安全対策にいくつもの新しい工夫を凝らしています。例えば、衝撃吸収ウレタンバンパー(※)や、内部にあるエネルギー吸収フォーム(※)が衝突時のエネルギーを吸収して車体に対する



ビライザーがセットされています。リヤサスペンションは、4リンクラテラルロッド式。前後からのショックは、4つのリンクが受けとれ、左右(横)方向からの力には、ラテラルロッドがふんばり、また上下のショックはコイルスプリングとショックアブソーバーがそれぞれ分担して吸収します。コーナーリング時の車体のロールをおさえるスタビライザー(※)を備え、安定した走行姿勢を保つのに寄与しています。この確かなサスペンションと高い走行性能とにマッチングして、ブレーキも高性能です。4輪ディスクブレーキ(※)。放熱性にすぐれているため、高速度での激しいブレーキングにもフェードしにくく、制動力は常に安定しています。バネ下重量軽減を図るために軽量ディスクを採用。踏力は軽く、しかも踏力に応じた確実にブレーキがかかる足まわり。ブレーキのレスポンスが得られるパワーステアリングが

けるランナーサポート(※)を3ポジションの中から選んでセットします。そして最後は⑤ステアリングの角度調整。チルトステアリング(※)の角度を6段階のポジションの中からセレクトします。まさに、オーダーメイド感覚と言うべきドライビングポジションが得られるのです。まさにスペシャルティなドライビング体験。

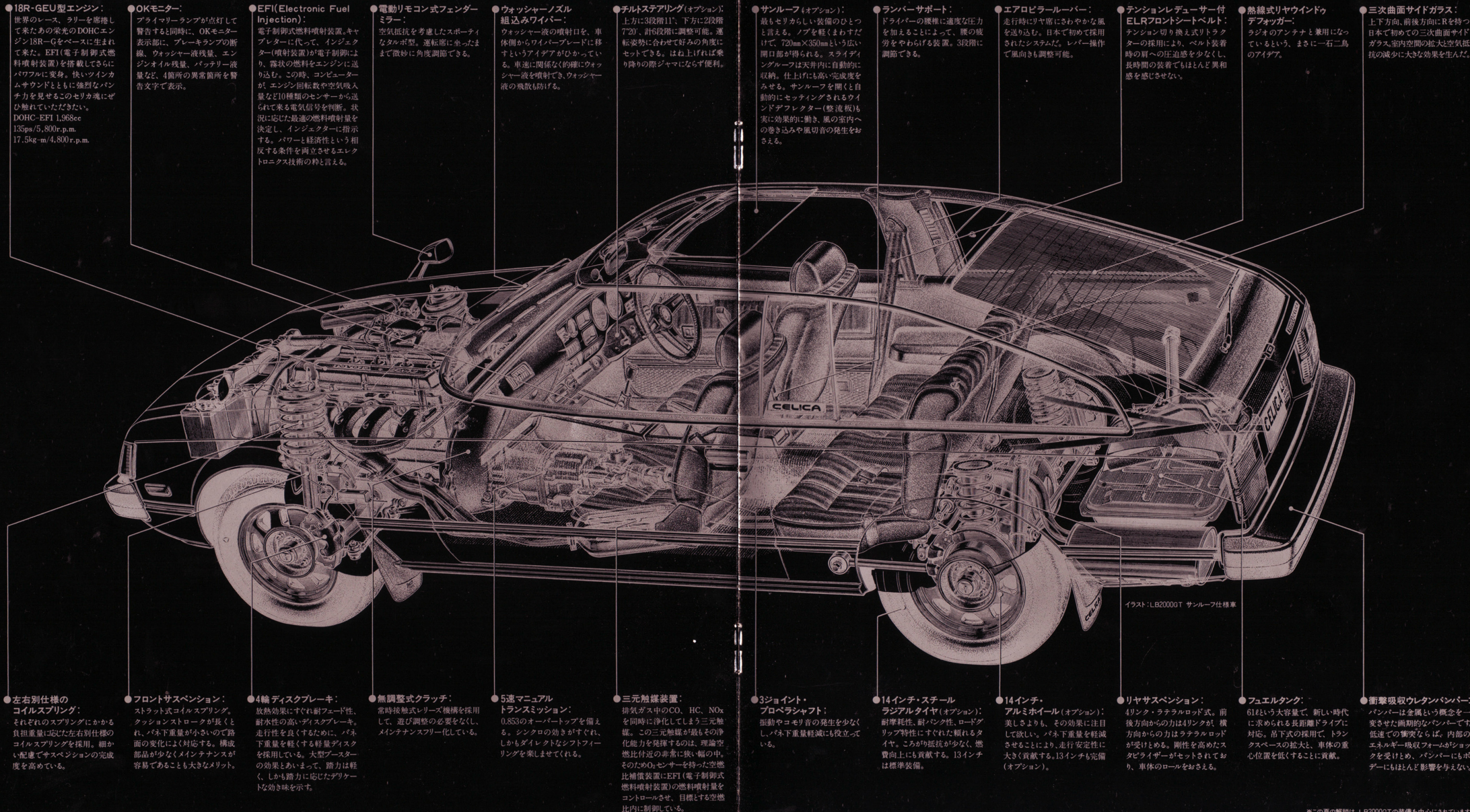
あらゆる角度から

キャビンの快適さを追求。

上下方向、前後方向にRを持つ三次曲面サイドガラスの採用は、走行時の空気抵抗の減少とともに室内空間の拡大をもたらしました。特に、ショルダー部分の空間がまるくふくらみ、1,340mmという広いショルダー幅を実現。乗員の動きを自由に同時に、心理的圧迫感をもとる効果もあっています。また、空調は、頭寒足熱のバイレベル方式。頭の方だけがカッカと熱くなることなく快適です。さらにLBには、日本で初めてのエアプロビュア空調システムを採用。走行時にリヤ席にさわやかな風を送り込むエアプロビュアを装備し、リヤ換気ダクトの機能向上とともに、ベンチレーション効果を最大限に発揮します。コ

ショックを柔らげます。低速での衝突の場合はポデーにもバンパーにはほとんど損傷を受けず、しかも自動的に元へ戻るという画期的なもの、軽量化にも役立っています。また、装着感が自然で身体を自由に動かすことができ、万が一の衝撃を受けたときのみろくするテンションレデュサー一体ELRフロントシートベルトを全車に標準装備。ステアリングの衝撃吸収方式はボール式を採用しています。しかし、セリカが安全対策の基本に置いているのはあくまで予防安全。ブレーキランプの断線など4箇所の異常をいち早く感知し警告するOKモニター(※)は、その代表例。306度という死角の少ない運転視界やゆがみのないサイドガラスなど、様々な視界を確保することに、より、安全性の向上に大きく寄与しているのです。

友よ、これが1980年代を見つめたセリカ・メカニズムだ。



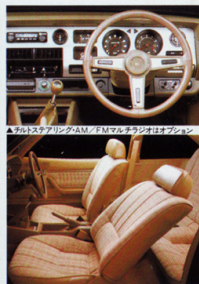
- **18R-GEU型エンジン：**
世界のレース、ラリーを席捲して来たあの栄光のDOHCエンジン18R-Gをベースに生まれて来た。EFI(電子制御式燃料噴射装置)を搭載してさらにパワフルな変身。快いツインカムサウンドとともに強烈なパンチ力を見せるこのセリカ魂にぜひ触れていただきたい。
DOHC-EFI 1,968cc
135ps/5,800r.p.m.
17.5kg-m/4,800r.p.m.
- **OKモニター：**
ブライマラーランプが点灯して警告すると同時に、OKモニター表示部に、ブレーキランプの断線、ウォッシャー液残量、エンジンオイル残量、バッテリー液量など、4箇所の異常箇所を警告文字で表示。
- **EFI(Electronic Fuel Injection)：**
電子制御式燃料噴射装置。キャブレターに代って、インジェクター(噴射装置)が電子制御により、霧状の燃料をエンジンに送り込む。この時、コンピューターがエンジン回転数や空気吸入量など10種類のセンサーから送られて来る電気信号を判断、状況に応じた最適な燃料噴射量を決定し、インジェクターに指示する。パワーと経済性という相反する条件を両立させるエレクトロニクス技術の粋と言える。
- **電動リモン式フェンダーミラー：**
ウォッシャー液の噴射口を、車体側からワイパーブレードに移すというアイデアがひかっている。車速に関係なく的確にウォッシャー液を噴射でき、ウォッシャー液の飛散も防げる。
- **ウォッシャーノズル組込みワイパー：**
ウォッシャー液の噴射口を、車体側からワイパーブレードに移すというアイデアがひかっている。車速に関係なく的確にウォッシャー液を噴射でき、ウォッシャー液の飛散も防げる。
- **チルトステアリング(オプション)：**
上方に3段階11°、下方に2段階7°20'、計8段階に調整可能。運転姿勢に合わせて好みの角度にセットできる。はね上げれば乗り降りの際ジャマにならず便利。
- **サンルーフ(オプション)：**
最もセリカらしい装備のひとつと言える。ノブを軽くまわすだけで、720mm×350mmという広い開口部が開かれる。スライディングルーフは天井内に自動的に収納。仕上げにも高い完成度をみせる。サンルーフを開くと自動的にセッチングされるクイックデフレクター(整流板)も実に効果的に働き、風の室内への巻き込みや風切音の発生をおさえる。
- **ランバーサポート：**
ドライバーの腰椎に過度な圧力を加えることによって、腰の疲労をやわらげる装置。3段階に調節できる。
- **エアロビララーバー：**
走行時にリヤ席にさわやかな風を送り込む。日本で初めて採用されたシステムだ。ローバー操作で風向きも調整可能。
- **テンションレギュレーター付ELRフロントシートベルト：**
テンション切り換え式リトラクターの採用により、ベルト装着時の肩への圧迫感を少なくし、長時間の装着でもほとんど異和感を感じさせない。
- **熱線式リヤウインドウデフォグガー：**
ラジオのアンテナと兼用になっているという、まさに一石二鳥のアイデア。
- **三次曲面サイドガラス：**
上下方向、前後方向にRを持つ日本で初めての三次曲面サイドガラス。室内空間の広大空気抵抗の減少に大きな効果を生んだ。
- **左右別仕様のコイルスプリング：**
それぞれのスプリングにかかる負担重量に応じた左右別仕様のコイルスプリングを採用。細かい配車でサスペンションの完成度を高めている。
- **フロントサスペンション：**
ストラット式コイルスプリング。クッションストロークが長く、バネ下重量が小さいので路面の変化によく対応する。構成部品が少なくメンテナンスが容易であることも大きなメリット。
- **4輪ディスクブレーキ：**
放熱効果にすぐれた耐フェード性、耐水性の高いディスクブレーキ。走行性を良くするために、バネ下重量を軽くする軽量ディスクを採用している。大型プースターの効果とあいまって、路力は軽く、しかも路面に応じたデリケートな動き味を示す。
- **無調整式クラッチ：**
常時接触式レリーズ機構を採用して、遊び調整の必要をなくし、メンテナンスフリー化している。
- **5速マニュアルトランスミッション：**
0.853のオーバートップを備える。シフトの動きがすぐれ、しかもダイレクトなシフトフィードバックを楽にさせてくれる。
- **三元触媒装置：**
排気ガス中のCO、HC、NOxを同時に浄化してしより三元触媒。この三元触媒が最もその浄化能力を発揮するのは、理論空燃比付近の非常に狭い幅の中。そのためO₂センサーを持った空燃比補償装置にEFI(電子制御式燃料噴射装置)の燃料噴射量をコントロールさせ、目標とする空燃比内に制御している。
- **3ジョイント・プロペラシャフト：**
振動やコモリ音の発生を少なくし、バネ下重量軽減にも役立っている。
- **14インチ・ステールラジアルタイヤ(オプション)：**
耐摩耗性、耐パンク性、ロードグリップ特性にすぐれた頼れるタイヤ。こもり抵抗が少なく、燃費向上にも貢献する。13インチは標準装備。
- **14インチ・アルミホイール(オプション)：**
美しさよりも、その効果に注目して欲しい。バネ下重量を軽減させることにより、走行安定性に大きく貢献する。13インチも完備(オプション)。
- **リヤサスペンション：**
4リンク・ラテラルロッド式。前後方向からの力は4リンクが、横方向からの力はラテラルロッドが受けとめる。剛性を高めたスタビライザーがセットされており、車体のロールをおさえる。
- **フェルタルタンク：**
61ℓという大容量で、新しい時代に求められる長距離ドライブに対応。吊下式の採用で、トランクスペースの拡大と、車体の重心位置を低くすることに貢献。
- **衝撃吸収ウレタンバンパー：**
バンパーは金属という概念を一新させた画期的なバンパーで、低速での衝突ならば、内部のエネルギー吸収フォームがショックを受けとめ、バンパーにもボデーにもほとんど影響を与えない。

イラスト：LB2000GT サンルーフ仕様車

※この頁の解説は、LB2000GTの装備を中心にされています。



▲ボデーカラー シルバーステイールメタリック アルミホイールはオプション



▲シートステアリングはオプション

**GT
1600・2000**

1600GT ●2T-G E U型エンジン：DOHC-EFI-1,588cc・115ps/6,000 r.p.m.・15.0kg-m/4,800r.p.m.●5速マニュアル

2000GT ●18R-G E U型エンジン：DOHC-EFI-1,904cc・135ps/5,800 r.p.m.・17.5kg-m/4,800r.p.m.●5速マニュアル

※計器盤とシート内装色は、外装色シルバーステイールメタリックのものではありません。

●全面ヘリンボーンファブリック



▲ボデーカラー ネットレッド



▲AMT/AV/マルチロック/OK/モニターはオプション

**GT-RALLY
1600・2000**

1600GT-RALLY ●2T-G E U型エンジン：DOHC-EFI-1,588cc・115ps/6,000 r.p.m.・15.0kg-m/4,800r.p.m.●5速マニュアル

2000GT-RALLY ●18R-G E U型エンジン：DOHC-EFI-1,904cc・135ps/5,800 r.p.m.・17.5kg-m/4,800r.p.m.●5速マニュアル

●ソフトレザ



▲ボデーカラー エクストラカラーメタリック



▲シートステアリングはオプション

**SE
1800・2000**

1800SE ●13T-U型エンジン：OHV-1,770cc・88ps/5,400r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニュアル/4速マニュアル/3速オートマチック

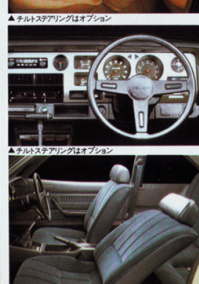
2000SE ●21R-U型エンジン：OHC-1,972cc・105ps/5,200r.p.m.・16.5kg-m/3,600r.p.m. ●5速マニュアル/3速オートマチック

※計器盤の色は、外装色エクストラカラーメタリックのものではありません。

●全面モケットファブリック



▲ボデーカラー ガムホワイト



▲シートステアリングはオプション

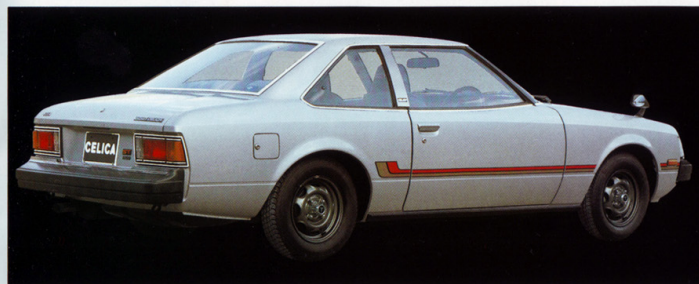
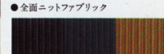
**XT
1600・1800・2000**

1600XT ●12T-U型エンジン：OHV-1,588cc・88ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニュアル/4速マニュアル/3速オートマチック

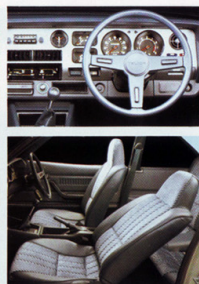
1800XT ●13T-U型エンジン：OHV-1,770cc・95ps/5,400r.p.m.・15.0kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニュアル/4速マニュアル/3速オートマチック

2000XT ●18R-U型エンジン：OHC-1,972cc・105ps/5,200r.p.m.・16.5kg-m/3,600r.p.m. ●5速マニュアル/3速オートマチック

●全面ニットファブリック



▲ボデーカラー シルバーステールメタリック 衝撃吸収フレキシブルシートはオプション



**ST-EFI
1800**

1800ST-EFI ●3T-EU型エンジン：OHV-EFI-1,700cc・105ps/5,400r.p.m.・16.5kg-m/3,600r.p.m. ●5速マニュアル

●部分ダブルラックファブリック



▲ボデーカラー クレースワインメタリック 衝撃吸収フレキシブルシートはオプション

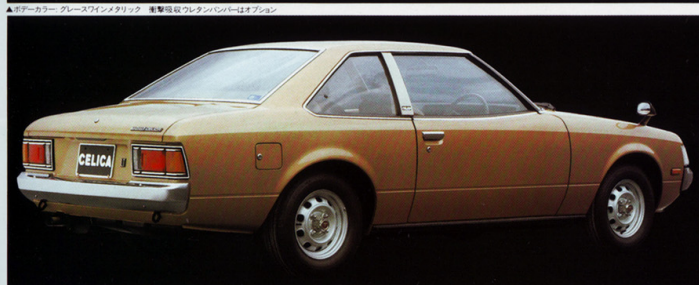
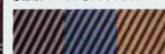


**ST
1600・1800**

1600ST ●12T-U型エンジン：OHV-1,588cc・88ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニュアル/4速マニュアル/3速オートマチック

1800ST ●13T-U型エンジン：OHV-1,770cc・95ps/5,400r.p.m.・15.0kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニュアル/4速マニュアル/3速オートマチック

●部分ダブルラックファブリック



▲ボデーカラー マリンズゴールドメタリック



**LT
1600**

1600LT ●12T-U型エンジン：OHV-1,588cc・88ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●4速マニュアル

※計器盤の色は、外装色マリンズゴールドメタリックのものではありません。

●通気レザー



▲ボデーカラー ガムホワイト



**ET
1600**

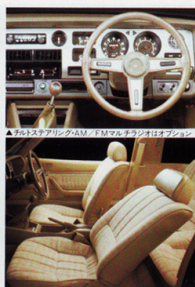
1600ET ●12T-U型エンジン：OHV-1,588cc・88ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●1速マニュアル

●ビニールレザー





▲ボデーカラー ブラックメタリック



▲フロントスタアングはオプション

**GT
1600-2000**

1600GT ●2T-G-EU型エンジン：DOHC-EFI・1,588cc・115ps/6,000r.p.m.・15.0kg-m/4,800r.p.m.●5速マニアル
2000GT ●18R-G-EU型エンジン：DOHC-EFI・1,968cc・135ps/5,800r.p.m.・17.5kg-m/4,800r.p.m.●5速マニアル

●全面ベリンボンファブリック



▲ボデーカラー ジムグリーン



▲フロントスタアングはオプション

**GT-RALLY
1600-2000**

1600GT-RALLY ●2T-GEU型エンジン：DOHC-EFI・1,588cc・115ps/6,000r.p.m.・15.0kg-m/4,800r.p.m.●5速マニアル
2000GT-RALLY ●18R-GEU型エンジン：DOHC-EFI・1,968cc・135ps/5,800r.p.m.・17.5kg-m/4,800r.p.m.●5速マニアル

●ソフトレザー



▲ボデーカラー ガムホワイト



▲フロントスタアングはオプション

**SE
1800-2000**

1800SE ●13T-U型エンジン：OHV・1,770cc・55ps/5,400r.p.m.・15.0kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニアル・4速マニアル・3速オートマチック
2000SE ●21R-U型エンジン：OHC・1,972cc・105ps/5,200r.p.m.・16.5kg-m/3,600r.p.m. ●5速マニアル・3速オートマチック

●全面セキツファブリック



▲ボデーカラー ジムグリーン

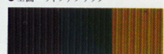


▲フロントスタアングはオプション

**XT
1600-1800-2000**

1600XT ●12T-U型エンジン：OHV・1,588cc・58ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニアル・4速マニアル・3速オートマチック
1800XT ●13T-U型エンジン：OHV・1,770cc・55ps/5,400r.p.m.・15.0kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニアル・4速マニアル・3速オートマチック
2000XT ●21R-U型エンジン：OHC・1,972cc・105ps/5,200r.p.m.・16.5kg-m/3,600r.p.m. ●5速マニアル・3速オートマチック

●全面ニットファブリック



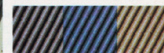
▲ボデーカラー ガムホワイト 衝撃吸収フレックソビーターはオプション



**ST-EFI
1800**

1800ST-EFI ●3T-EU型エンジン：OHV-EFI・1,770cc・105ps/5,400r.p.m.・16.5kg-m/3,600r.p.m. ●5速マニアル

●部分ダブルラッセルファブリック



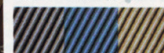
▲ボデーカラー クレースワインメタリック 衝撃吸収フレックソビーターはオプション



**ST
1600-1800**

1600ST ●12T-U型エンジン：OHV・1,588cc・58ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニアル・4速マニアル・3速オートマチック
1800ST ●13T-U型エンジン：OHV・1,770cc・55ps/5,400r.p.m.・15.0kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニアル・4速マニアル・3速オートマチック

●部分ダブルラッセルファブリック



▲ボデーカラー ベイブルーメタリック



**LT
1600**

1600LT ●12T-U型エンジン：OHV・1,588cc・55ps/5,600r.p.m.・13.3kg-m/3,400r.p.m. ●5速マニアル

●通気レザー



ガム ホワイト	GT (7A-)	GT-RALLY (7A-)	SE (7A-)	XT (7A-)	ST-EFI (7A-)	ST (7A-)	LT (7A-)	ET (7A-)
シルバースチールメタリック (7A-02A)	GT (7A-)		SE (7A-)	XT (7A-)	ST-EFI (7A-)	ST (7A-)	LT (7A-)	ET (7A-)
サイレンスゴールドメタリック	GT (7A+7A-)		SE (7A+7A-)	XT (7A+7A-)	ST-EFI (7A+7A-)	ST (7A+7A-)	LT (7A+7A-)	ET (7A+7A-)
フランクメタリック	GT (7A+7A-)	GT-RALLY (7A+7A-)	SE (7A+7A-)	XT (7A+7A-)	ST-EFI (7A+7A-)	ST (7A+7A-)		
クレースワインメタリック	GT (7A+7A-)			XT (7A+7A-)	ST-EFI (7A+7A-)	ST (7A+7A-)	LT (7A+7A-)	

ホットレッド	GT (7A+7A-)	GT-RALLY (7A+7A-)	XT (7A+7A-)	ST-EFI (7A+7A-)	ST (7A+7A-)
ベイブルーメタリック	GT (7A-)		XT (7A-)	ST-EFI (7A-)	ST (7A-)
エクストラキャバーメタリック	GT (7A+7A-)		SE (7A+7A-)		
ジムグリーン	GT (7A+7A-)	GT-RALLY (7A+7A-)	XT (7A+7A-)	ST-EFI (7A+7A-)	ST (7A+7A-)
トラディショナルベージュ	GT (7A+7A-)	GT-RALLY (7A+7A-)	XT (7A+7A-)	ST-EFI (7A+7A-)	ST (7A+7A-)

一点一点にハートがある。人間と車との新しい出逢いがある。友よ、この装備群を自在に使

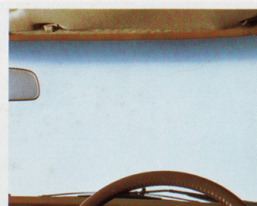
いこなしてほしい。



●衝撃吸収ウレタンバンパー
エネルギー吸収フォームの動きによって、低速での衝突では、バンパーが一時的にへこみだけポデ一にはほとんど影響を与えません。(GT、GT-RALLY)



●電動リモコン式ファンダミラー
運転席に坐ったまま左右のファンダミラーを視界調節できます。ドライバーが代いたときなど大変便利。雨の日も助かります。タルボ型です。(GT、SE)



●色分けフロントウインドウガラス
フロントウインドウの上部をブルーに着色したガラスを採用しました。視界を損うことなく、直射日光の眩しさを効果的にやわらげます。(GT、SE)



●ウォッシャーノズル組込みワイパー
ウォッシャー液の噴射口をワイパーブレードと一体化。ウォッシャー液の飛散を防ぎ、ワックス掛けノズルを目つまりさせてしまう心配もなくなりました。(全車)



●エアロビラー
セリらしさを最も強調しているポイントのひとつ。デザインの新しさだけではなく、ボディの剛性を高め、ベンチレーションの役割も果たしています。(LBの全車)



●サイドプロテクションモール
ボディラインをすっきり美しく見せると同時に、せまい道やドアの開閉時のボディへの傷つきを防止します。カラーは精悍なブラック仕上げ。(GT、SE、XT)



●ボデーテープストライプ
復元走りをダイナミックに印象付けるストライプです。またGT-RALLY、ST-EFIとも、それぞれ外板色に美しくコーディネートされています。(GT-RALLY、ST-EFI)



●マッドガード
車上の一体感あふれるしゃれたセンスのマッドガード。機能的なフォルム、時味された材質とともに、スポーティなイメージを強調しています。(GT、GT-RALLY)



●4輪ディスクブレーキ
高速での激しいブレーキングにもフェードしにくい信頼性の高いブレーキ。ブースター付きで、踏力に広範囲でデリケートな効きを発揮します。(GT)



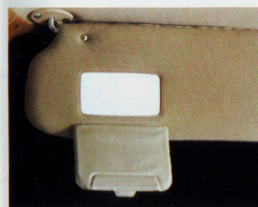
●リヤウインドウワイパー
拭拭面積が大きく、クリアな後方視界を確保して安全性の向上に寄与しています。ウォッシャーノズルは、リヤドア上部に装備。(LBのGT、2000GT-RALLY、SE、XT)



●熱線式リヤウインドウデフォグ&リヤウインドウアンテナ
リヤウインドウの曇りを素早く解消。クリアな後方視界を確保します。ラジオのアンテナと兼用になっていてクリアなサウンドが得られます。(ETを除く全車)



●リヤドアオーナメント
リヤビューにアクセントをつけ、キリッと引きしめるリヤドアオーナメント。ブラックの塗装が力強さとしてリヤビューに強調しています。(LBの全車)



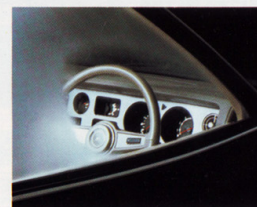
●ミニティミラー
助手席側のサンバイザーに組込ませばミニティミラー。ちょっと身だしなみを整えたい、女性のお化粧直しの時に気軽に使えて大変便利な装備です。(SE)



●水晶共振式オートクロック
時計音が全聞こえず、精度が非常に高い水晶共振の3針式。定電圧回路の採用でさらに精度を高めています。振動に強い設計です。(ETを除く全車)



●照明付きシガーライター
ライターのまわりが美しく照明され、夜間でも迷わず確実に元へ戻せますから、安全かつ便利。灰皿にも照明がつくという細心の配慮。(ETを除く全車)



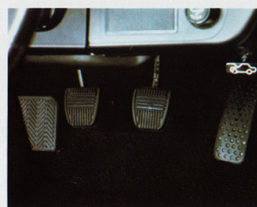
●サイドウインドウデフロスター
インストルメントパネルの左右の端に吹き出し口を持つ。サイドウインドウの曇りをすばやく解消。雨の日も大切な側方の視界を確保し、安全性に貢献。全車



●フルコンソールボックス
室内のインテリアを一層豪華に仕立てます。シフトレバー、パーキングブレーキレバー、OKモニター等を組込みました。小物入れも完備。(LT、ETを除く全車)



●OKモニター
計器盤右端のブライザーランプが点灯警告すると同時に、OKモニター表示部に、ブレーキの断線など4箇所の異常を警告文字で表示します。(GT、SE、XT)



●吊下げ式アクセルペダル&フットレスト
ペダル類は、ヒール&トのテクニクを習得しやすいアウト。さらにコーナーリング時のふんばりも便利なフットレストを付けました。(GT、GT-RALLY、ST-EFI)



●トランク&フェユエルリッド・オープナー
わざわざ車を降りてキーを使わずに、運転席右トリアップのレバー操作で、トランクやフェユエルリッド(給油扉)を開けることができます。(ETを除く全車)



●シート上下アジャスター&ランバーサポート
長時間ドライブで腰の疲れを軽減するためのランバーサポート。3段階に調節できます。シート上下アジャスターも、3段階に調節可能です。(GT、SE)



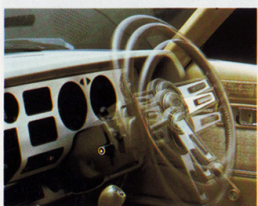
●シートバックポケット
フロントシートバックの背もたれに付属した便利なポケット。大型雑誌もラクに取りやすい。地図を入れておくにも便利。小物入れとしても活用してください。(SE)



●エアロビラールーバー
走行時に後席にさわやかな風を送り込むエアロビラールーバー。レバー操作で風向きを自由にコントロール出来るという快速で便利な設計です。(LBの全車)



●テンションレギュレーター付ELRフロントシート
使用時もベルトが自由に引き出せて、体の動きを拘束しませんから、料金をもって体を伸ばしたい時ラクです。万が一の衝突時には確実にロック。(全車)



●チルトステアリング
上方へ3段、下方へ2段、計6段階のポジションに調節可能。ワンタッチではね上げることもできますから、乗り降りの際便利です。(SE、XT、GTにオプション)
*ブルー文字の装備はオプションです。



●パワーステアリング
低速ではおまて軽く操作できますから、車庫入れや駐車時の忙しいハンド操作も大変ラク。高速ではしっかりとした手応えを示します。(2000のSE、XTにオプション)



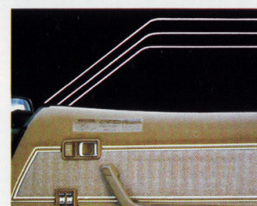
●AM/FMマルチラジオ
AM・FM放送がワンタッチで選局できます。フロント2スピーカー方式のステレオサウンドを静かなキャンペリでお楽しみいただけます。(ETを除く全車にオプション)



●カセットステレオ
ご自分の録音した音楽テープも楽しめるカセット方式。計器盤両サイドのスピーカーから美しいステレオサウンドが満喫できます。(ETを除く全車にオプション)



●エアコン
三方吹き出し式の採用で、冷・暖気は車内にまんべんなく行きわたります。冷暖房のほか、除湿・防塵機能も備え、四季を通じて快適です。(全車にオプション)



●パワーウインドウ
スイッチ操作ひとつでウインドウを簡単に開閉できます。助手席のウインドウも運転席に坐ったまま、様々な姿勢をせずに開閉できます。(LT、ETを除く全車にオプション)



●サンルーフ
本格的「スチール・スライディングルーフ」。720mm×350mmという広い開口部から陽光をサンオンと浴びながら、オープンカー感覚のドライブが楽しめます。開閉はプッシュボタンで簡単に操作でき、自動的

COUPE 2000GT サンルーフ仕様 アルミホイールはオプション

★営業所のごあんない★

●名古屋市

- 本社営業所 ● 高辻交差点東へ100m(本社内) ☎881-1511
 東営業所 ● 茶屋ヶ坂バス停前 ☎721-1481
 天白営業所 ● 島田橋東へ1kmバイパス沿い ☎802-3361
 南営業所 ● 南区役所筋向い ☎821-1111
 緑営業所 ● 名四有松インター北へ150m ☎623-6821
 中川営業所 ● 国道一号線沿い昭和橋東詰 ☎651-5321
 八田営業所 ● 国鉄八田駅南へ400m ☎353-5351
 西営業所 ● 豊公橋東詰め ☎412-3331
 特販部 ● 高辻交差点東へ100m(本社内) ☎881-1511
 本社マイカーセンター ● 高辻交差点東へ100m ☎881-1511
 島田マイカーセンター ● 島田橋東100m天白区役所前 ☎804-0121
 松原マイカーセンター ● 東別院西へ500m ☎331-8381
 本社サービスセンター ● 高辻交差点東、自動車会館前 ☎881-1511
 部品砥油センター ● 東邦ガス本社北 ☎871-4741

●尾張地区

- 稲沢営業所 ● 稲沢市役所南200m ☎<0587>21-3355
 尾西営業所 ● 6月中旬オープン予定!! ☎<0587>23-4561
(建設地：尾西市大字三桑字エダロ99-1) 仮事務所：本社稲沢営業所内
 一宮営業所 ● 名鉄運輸東へ200m左側 ☎<0586>72-4396
 犬山営業所 ● 木津用水東へ200m一宮、犬山線沿い ☎<0568>61-2796
 小牧営業所 ● 小牧インターチェンジ南へ2km ☎<0568>76-3195
 春日井営業所 ● 国道19号線沿い、春日井高校前 ☎<0568>81-6115
 瀬戸営業所 ● 瀬戸商工会議所西へ50m瀬港線沿い ☎<0561>21-2121
 小牧マイカーセンター ● 小牧インターチェンジ南へ2km ☎<0568>73-9772

●三河地区

- 知立営業所 ● 知立バイパス藤田屋南 ☎<0566>81-3601
安城<05667>2-3511
 西尾<05635>4-3303
 安城南営業所 ● 米津橋北、アイシン精機西尾工場前
 衣浦営業所 ● 衣浦大橋東詰 ☎<0566>53-0067
 豊田営業所 ● 豊田警察南 ☎<0565>32-7171
岡崎<0564>24-1816
 豊田<0565>21-1661
 西三河営業所 ● 国道248号線より車で7分
 豊橋営業所 ● 中部中学南100m ☎<0532>54-4781
 豊田マイカーセンター ● 豊田警察南、当社豊田営業所前 ☎<0565>34-0081
 安城マイカーセンター ● 米津橋北、アイシン精機西尾工場前 ☎<05667>2-3121



本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。
 ボデーカラーは印刷インキの関係で実際の色と異なることもあります。
 このカタログの内容は昭和54年5月現在のものです。

愛される車をめざして
TOYOTA

このカタログについてのお問合せは下記へ
 トヨタ自動車販売株式会社 販売拡張部
 東京都千代田区九段南2-3-18
 141174-5405